

# お知らせ

平成 23 年 6 月 13 日

市光工業株式会社

ICK1108

## 市光工業株式会社 ピア PIAAの全株式を取得し完全子会社化

大手自動車部品メーカーの市光工業株式会社（本社：神奈川県伊勢原市板戸、代表取締役社長：オードバディアリORDOOBADI Ali、以下 市光工業）では、6月8日、同社の子会社であるピア株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：前川 眞一郎、以下 PIAA）の全株式を取得し、完全子会社化しました。

PIAA は、1963 年 7 月、市光工業の一般補修部品販売部門から分離独立し、HID・LED バルブやランプ、ワイパー、キャリア等の自動車・二輪車部品を製造・販売しています。市光工業は、PIAA の増資を引き受けるなど、同社を継続的に支援しており、これまで同社の発行済株式 1,250,000 株の 95.6%にあたる 1,195,000 株を市光工業が所有していました。

この度、市光工業では、PIAA と、後方確認システム「セーフティビジョンSAFETY VISION」※など自動車向けアフターマーケット事業におけるより堅固な関係を構築することを目的に、残りの 4.4%にあたる 55,000 株を取得しました。これにより、市光工業は PIAA の全発行済株式 1,250,000 株を取得し、同社を完全子会社化しました。

※「SAFETY VISION(セーフティビジョン)」とは、市光工業が製造・販売する、商用車向け後方確認システムです。ルームミラー型モニターシステムとして、すでに国内トラック市場で 40%以上の市場シェア（同社調べ）を誇っています。

(参考)

<市光工業とは>

市光工業株式会社は、1903年に創業した、自動車用ランプ、ミラー、その他自動車部品の開発、設計、製造、販売を行う専門メーカーです。1932年には初代ダットサンにヘッドランプを装着し、日本初のプロジェクターヘッドランプや世界初の電動格納式ドアミラーを製品化、現在も次世代の超低消費電力LEDヘッドランプなど独自の製品開発を行っており、トヨタや日産をはじめとする国内全ての自動車メーカー及び海外メーカー、アフターマーケット向けに製品を供給しています。市光グループは、国内にテクニカルセンターを含め10ヵ所の拠点、中国やマレーシア等アジアを中心に6つの海外拠点を有しており、総従業員数は4,721名(2011年3月末現在)です。国内において、自動車用ランプで約19%、ミラーで約15%の市場シェアを誇っています。

<PIAAとは>

ピア株式会社は、1963年7月に、市光工業の一般補修部品販売部門から分離独立し、HID・LEDバルブやランプ、ワイパー、キャリア等の自動車・二輪車部品を製造・販売しています。資本金4億7,500万円、従業員数129名(2011年5月末現在)で、2010年度の年間売上実績は約77億6,100万円です。

<本件に関するお問い合わせ先>

一般の方からの問い合わせ先

市光工業株式会社  
広報担当 金子  
TEL : 0463-96-1442

報道関係からの問い合わせ先

市光工業株式会社  
広報担当 金子  
TEL : 0463-96-1442  
  
(株)VAインターナショナル  
田中/亀有  
TEL : 03-3499-0016  
FAX : 03-3499-0017